

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	名古屋の歴史と文化		
担当者(Instructors)	長坂 英生	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

戦後名古屋の歴史を視覚的に学ぶ。現代の日本社会は、あらゆるものが数値化、画一化されつつあるが、どの地域にも個性があり、そこに未来のまちづくりのヒントがあることを知る。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	スライドで戦後名古屋の写真や新聞記事を示しながら、その歴史と特徴を学ぶ。各回にテーマに沿った課題を出し、指定日内の提出を求める。

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	名古屋の戦後復興	100メートル道路の建設などの復興とGHQの占領などを学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第2回	新しいランドマーク・テレビ塔の成り立ち	戦後の名古屋のまちづくりの象徴であるテレビ塔建設とテレビ文化の創生期を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第3回	名古屋城の再建と伊勢湾台風	終戦直前に消失した名古屋城の再建計画から完成までを振り返り、再建直後に襲った伊勢湾台風も学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第4回	名古屋のメインストリート・広小路	江戸時代から名古屋の経済・文化の中心である広小路の変貌の歴史を振り返る。	<input type="checkbox"/>
第5回	名古屋の中心街・栄と百貨店	名古屋経済を牽引した百貨店の歴史と消費文化を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第6回	愛知国体と戦後インフラ整備	戦後のインフラ整備の起爆剤となった愛知国体と大衆を熱狂させたスポーツ文化を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第7回	知られざる野球文化	プロ野球や高校野球だけではなく戦後來名した米野球チームや女子プロ野球の興業について学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第8回	名古屋の市電	「市民の足」となった今はなき市電の歴史を振り返る。	<input type="checkbox"/>
第9回	大衆の街・大須	戦前からの名古屋の繁華街である大須の戦後の盛衰と大衆・若者文化を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第10回	名古屋の商店街	市民の消費活動の中心となった商店街の盛衰を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第11回	名古屋の山車祭り	古屋の祭りを象徴する山車文化を中心に各地のユニークな祭りを学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第12回	名古屋まつりと花電車	官製のまつりである「名古屋まつり」の歴史と祭りに花形・花電車を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第13回	名古屋の映画文化(映画館)	映画館数が人口比で日本一であった「映画王国」名古屋の隆盛を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第14回	名古屋の映画文化(映画ロケ)	映画ロケなどで来名したスターたちの名古屋評から名古屋の独自性をみる。	<input type="checkbox"/>
第15回	東山動物園の変遷	東山動物園の歴史と象、ゴリラ、コアラと変遷してきた動物園のスターたちと社会との関わりを学ぶ。	<input type="checkbox"/>

## ■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

後述のテキストを使って、各授業を前に予習を行い(2時間)、授業後、興味を持った事項については自主学習する(2時間)。

## ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回、テーマに沿った課題を出して、授業の理解度、考察力を検討し採点。その結果を学生に伝える。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	まつりやスポーツ、商店街など名古屋という都市の様々な分野における他の都市とは違う特徴を説明することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> 毎回授業で課題を与え、提出されたものを評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	名古屋タイムズアーカイブス委員会「名古屋昭和の暮らし」(光村推古書院)	
2	名古屋タイムズアーカイブス委員会「昭和の名古屋」(光村推古書院)	
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		